



No.3356

第3674回例会
令和2年11月4日

OBIHIRO ROTARY CLUB

DISTRICT 2500

方針「ONE TEAM」

会長 長澤 秀行

2020-21年度国際ロータリーのテーマ ロータリーは機会の扉を開く

■会長報告

長澤 秀行 会長



例会前に開催されました理事会において、次

年度のガバナー補佐を合田倫佳会員にお願いすることが決まりましたのでご報告します。合田会員には重責を担っていただきます。帯広クラブ全体でのサポートをお願いいたします。

さて、現在、アメリカの大統領選挙の開票が行われています。通常は本日中に結果が出るのですが、今回は、郵便による投票もあるので、大勢が判明するのはもっと遅くなるのかもしれません。

帯広ロータリークラブ定款第13条「地域社会、国家、および国際問題」の第3節に「政治的主題の禁止」という項目があり、「政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、討議ないし見解を採択したり配布したりしてはいけません。また、これに関して行動を起こしてはならない。」と規定されています。したがって、アメリカの大統領が、どなたになっても軽率な行動はお控えください。ちなみに、理事会では定款変更についても審議しました。「政治的主題の禁止」に関する変更ではなく、標準定款に合わせて変更したものです。来月開催される年次総会で審議していただくために、追って変更案が郵送されますので、ご覧いただきたいと思ひます。

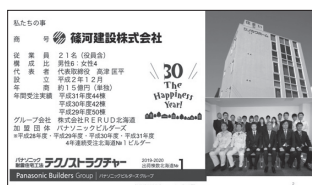
グローバル化が進んだ世の中にあつては、大統領選挙はアメリカのことと軽視はできません。大統領選挙の結果は、日本だけでなく全世界で影響があります。そもそも、グローバルは、球体を意味するグローブが語源で、地球という球体を意味します。

11月はロータリー財団月間です。先週のプログラムでは、RI2500地区グローバル補助金小委員会の行木隼人委員長から「グローバル補助金活動について」卓話をいただきました。また、本日、配布されたガバナー月信には、グローバル補助金でイギリスのサセックス大学に留学された田中佑依さんの報告書が掲載されています。先月から寄付のお願いが続いていますが、世界中の若者に田中さんのような機会を与えるためにも、ロータリー財団へのご寄付をお願いいたします。今月の会長報告では、ロータリー財団に関する情報をお伝えしていきたいと思ひます。

■プログラム 「新会員卓話」

(プログラム委員会)

高津 匡平 会員



企業理念

公明正大で、大義名分のある目的を高く掲げ、これを全社員で共有し、率先垂範に中心となり、自ら行動を創出すること、

目的に賛同する全社員が一掃を挙げて力をあわせ、

難事を克服することができると考えています。

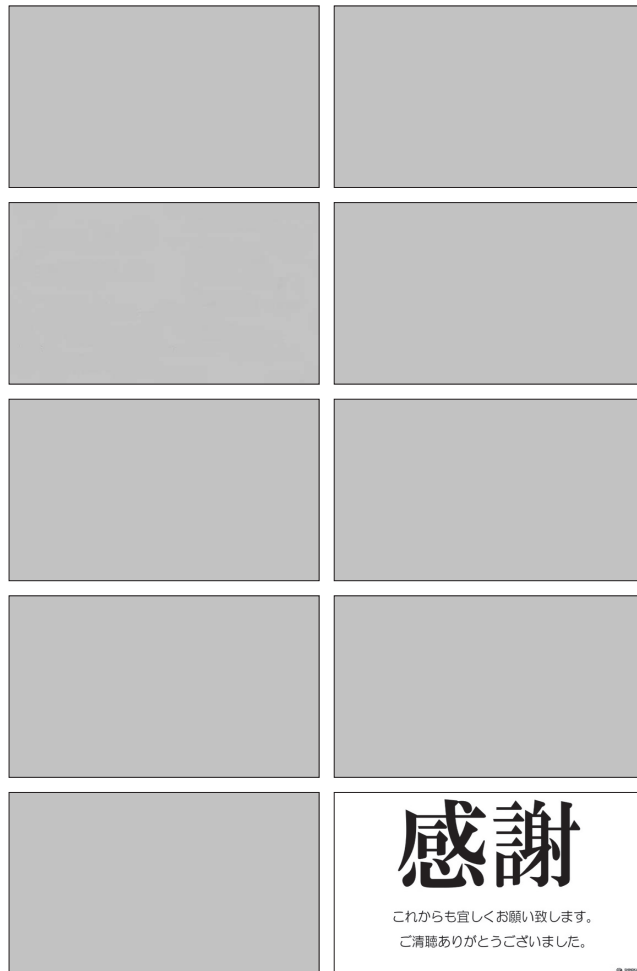
篠河建設グループは、全社員の物心両面の幸福を追求し、

一、お客さまに最高の住環境を提供します。

二、企業価値を高め、十勝、北海道の住環境と

社会の進歩発展に貢献します。

篠河建設グループ



感謝

これからも宜しくお願い致します。
ご清聴ありがとうございました。

土屋 守 会員

